

「キワミ エーエーエープラス KIWAMI AAA+[®]」は、進級式・無学年制の学習教材です。

進級式・無学年制のため、学年に関係なく理解力に応じた実力養成が可能です。

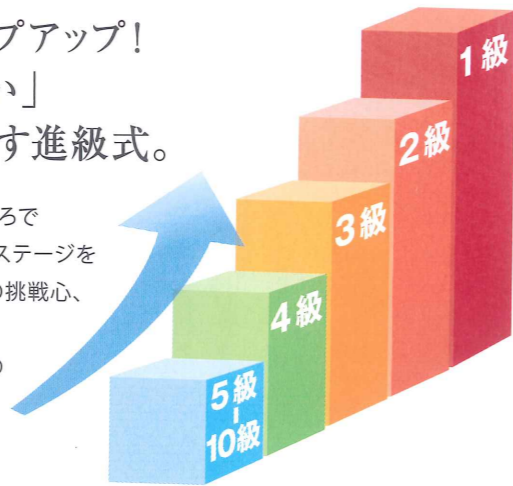
「図形」と「代数」は、子どもの理解度に大きな差が生まれやすい分野です。だからこそ、一人ひとりの理解度に応じた適切な学習の進め方が大切になります。そこで「KIWAMI AAA+[®]」は、「学年」という枠組みの中でカリキュラムを構成するのではなく、子どもの一人ひとりの理解度、習熟度に合わせて戻り学習や先取り学習を進めていくことができる進級式・無学年制を採用しています。学校学習では次学年あるいは次々学年で習う問題でも、10級から順番に実力をつけてきた子どもなら、解けるようになります。



学年にとらわれずに学ぶ

学年に関係なくステップアップ！
「どんどん先に進みたい」
子どもの意欲を引き出す進級式。

10級から始めて実力が定着したところで次の級へと進みます。ゲームのようにステージをどんどんクリアしていく喜びが子どもの挑戦心、向学心を楽しく引き出します。また進級検定試験があるため、実力の定着を確認しながら進められます。



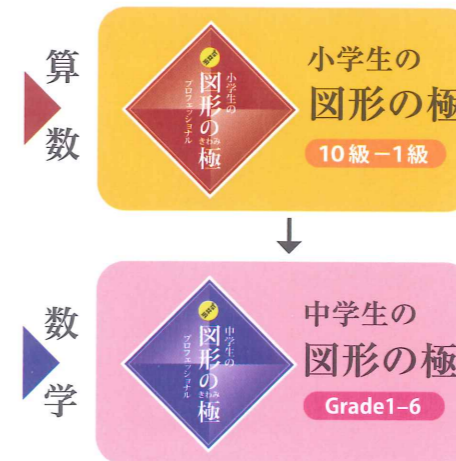
算数・数学を「図形」と「代数」の2分野に分けることにより、体系立てて学ぶことができます。

「図形」と「代数」は、そもそも使用する能力が異なり、混在して学ぶことは子どもの理解度、習熟度に支障をもたらす場合もあります。そこで「KIWAMI AAA+[®]」では、「図形」と「代数」を2つの分野に分けることにより、それぞれの分野の苦手な単元を発見し、くり返し学習します。子どもたちの得意・不得意に合わせて自分のペースで図形分野・代数分野それぞれの理解を深めていくことで、苦手意識を抱かせず、バランスのとれた算数・数学の力を自然に身につけていくことができます。

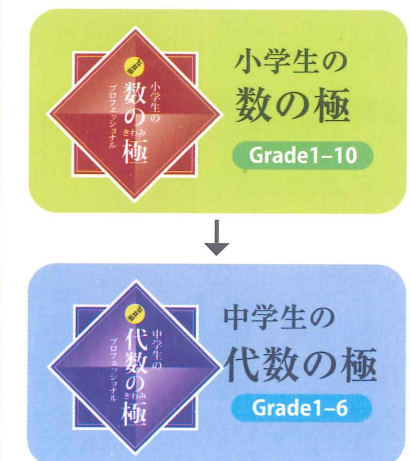


分野を分けてくり返して学ぶ

< 図形分野 >

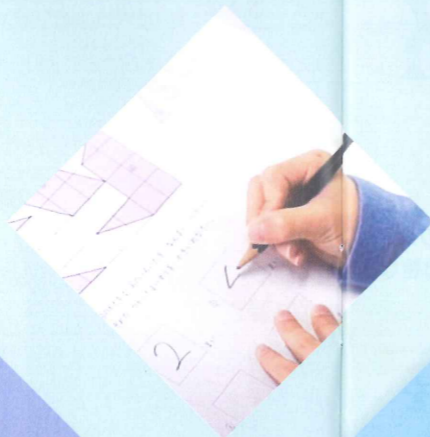


< 代数分野 >



「KIWAMI AAA⁺」は、 タブレット学習 × テキスト学習。

「KIWAMI AAA⁺」の「AAA」は、AI(人工知能)、Animation、AR(仮想現実)、の「3つのA」と、これらにテキスト(冊子)を加えて学習することを「+」で表しています。専用アプリもしくは専用サイトを活用することで、先生の授業とアニメーションが一体となった面白くてわかりやすい映像教材で算数・数学を学び、さらにテキスト教材で演習を重ねていくことで、効率的に学習を進めることができます。スパイラル・ラーニングで理解と定着を図りながら、各分野の確認テスト・進級テストを活用し、無理なく学力向上につなげます。



Animation

アニメーションを見て学習

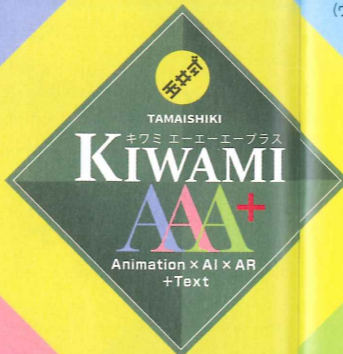
問題のヒント・解説・導入を、アニメーション映像や講師による実写との合成映像で確認して学習ができます。

+Text

専用アプリ&テキスト

iPad専用アプリにテキストをプラス(+)して学習します。アプリ版・ウェブ版の両方をご用意しています。

(ウェブ版ではAR・形と遊ぶは使用できません。)



AI

AIによる学習データ蓄積

一人ひとりのつまずき箇所や得意・不得意をAI(人工知能)が収集。進級時の復習の際などに適切な出題が可能になります。アプリを長く使うほど、生徒個々の特性にぴったり合った教材へと成長していきます。

AR

AR(拡張現実)の活用

タブレットのカメラを通して図形を画面に投影、生徒が自分で上下左右に自分の身体を動かして360度の方向から見ることにより、図形のイメージング力が向上します。

SPIRAL LEARNING

スパイラル・ラーニング

同じ種類の問題をくり返し出題、問題自体のレベルを徐々にアップさせていくことで、自然に難易度の高い問題が理解できるようになる仕組みです。暗記に頼らず、問題の考え方を生徒に理解させることができます。

